

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	建物の構造として、グループホームが三階と四階になっており、利用者単独での階段の転倒転落の危険がある為、ユニットの玄関は終日施錠している。	一日のうち数時間、玄関を開放する。	ミーティングの中で玄関の開放が可能である時間があるか検討を行う。玄関開放時間中の見守り体制について検討する。	6ヶ月
2	8	権利擁護に関する制度について、玄関にパンフレットを設置したり、運営推進会議で説明したりしているが、家族アンケート結果では3/14の家族から出来ていないとの指摘を受けた。	権利擁護に関する制度について、一度は必ず直接説明する機会を作る。	入居契約をする時点で、権利擁護に関する制度について説明を行うようにする。	6ヶ月